

高等部実習報告会

令和3年 11月 16日
東京都立村山特別支援学校
校長 坂口 しおり
担当 西村 雄一郎

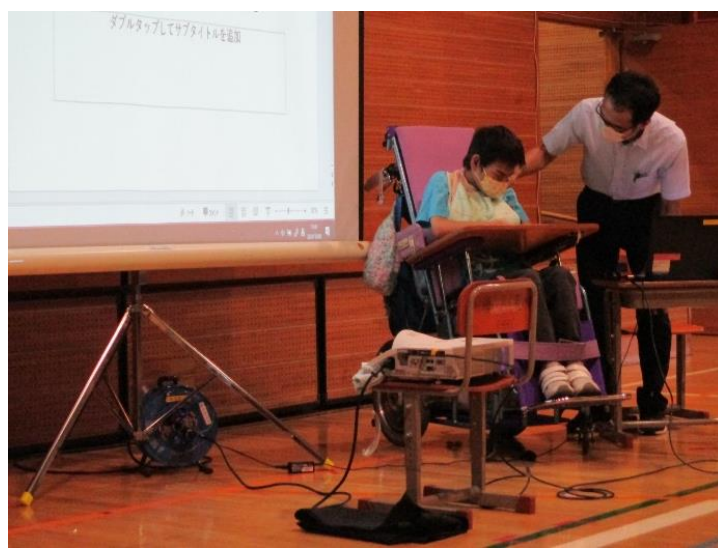
令和3年10月6日に高等部実習報告会を実施しました。実習報告会は、現場実習の振り返りと高等部生徒の卒業後の進路を理解する機会としています。

今回は感染症対策のため、高等部3年生のみで行い、他学年は10月下旬にビデオ視聴をしました。

各自①実習先名、②実習目標、③活動や作業内容の紹介、④頑張ったこと、⑤今後の目標や希望等について、パワーポイントを使って報告を行いました。報告者は、緊張した様子でしたが、実習先での取り組みを思い出すように担任と共に落ち着いて報告でき、友達の報告にも関心を寄せて話を聞く姿が見られました。



実習報告会の始まりは、対面して整列し、挨拶をしました。



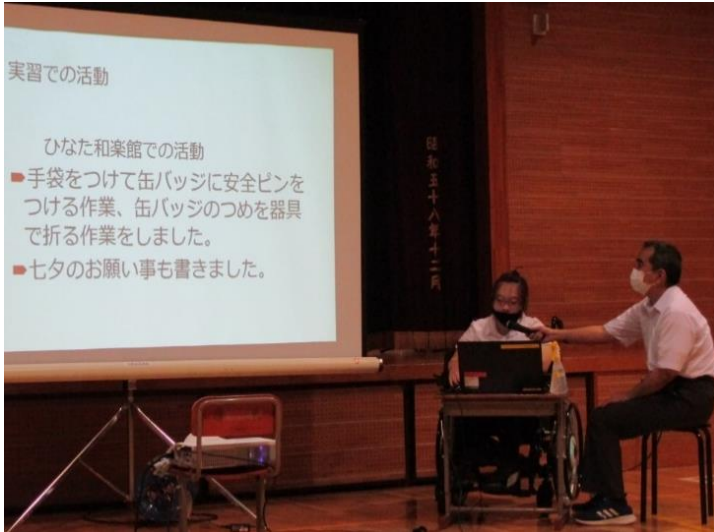
報告者1番です。準備が整いました。



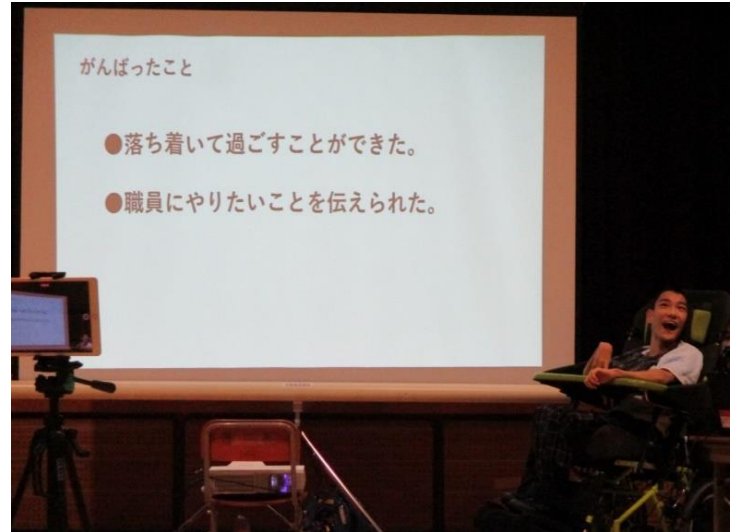
実習時に撮影した写真を使い説明しました。



報告する生徒は、スクリーンに映る実習先での自分の姿や、取組みに関心を向けていました。



自分で報告原稿を考え、写真を選んで入力しました。作業で難しかったこと等を説明しました。



担任に目標が達成できたかどうか確認されると、声を出して答えていました。

教室でビデオ視聴する高等部1年生、2年生の様子

高等部1年生



現場実習を行った先輩たちが報告する様子を、真剣に見入っていました。

今後どのように進路を選び、取り組んでいくか、学年の進路担当から説明を聞きました。

進路について、関心をもったことを身近な先輩に尋ねて、情報共有ができると良いです。

高等部2年生



先輩たちが現場実習をした施設のパフレットを見て、どんなところなのか確認してから報告の様子を見ました。

先日、実習を終えたばかりの高2生徒の学年内報告も併せて行いました。

次の実習報告会では、高等部2年生が報告します。